損保ジャパン記念財団 NEWs

SOMPO JAPAN FOUNDATION

◆2010年度NPO法人設立助成を行いました
◆第11回損保ジャパン記念財団賞記念講演会・シンポジウムを行いました。

発行者
財団法人損保ジャパン記念財団
〒160-8338 東京都新宿区西新宿1-26-1 損保ジャパン本社ビル　TEL：03-3349-9570　FAX：03-5322-5257
http://www.sj-foundation.org/　Eメール：sjf3340@sj-foundation.org

2010 Vol. 1

2010年度特定非営利活動法人（NPO法人）設立資金として、
～全国の障害者・高齢者福祉活動を行う30団体に、各30万円、総額900万円の助成を決定し、各地で贈呈式が開催されました。～

NPO法人設立資金助成は、地域福祉を支える団体がNPO法人となる際に必要な資金を支援する事業です。団体が、法人格を取得することで、社会的な信用を高めるとともに、組織基盤を強化し、継続的に活発な活動を行うことで、地域福祉の向上に大きく貢献することを狙いとしています。

2010年度は４月１日から４月30日まで募集を行い、100件の応募がありました。選考委員会で厳正な審査を行った結果、30団体（助成金額各30万円、総額900万円）を助成先に決定しました。助成を開始した1999年から2010年までの11年間で、助成実績は累計821団体、２億4,630万円になりました。

平成22年度社会福祉助成（NPO法人設立資金助成）助成先一覧

2010/11/12
損保ジャパン記念財団（敬称略）

	都道府県	団体名	助成案件	ちきゅうくらぶ支援先
1	北海道	津別町　手をつなぐ育成会	NPO法人設立資金	☺
2	青森県	そよかぜ	NPO法人設立資金	
3	岩手県	こぽ	NPO法人設立資金	☺
4	宮城県	ソイプラム	NPO法人設立資金	
5	秋田県	（仮称）ライフサポートあきた	NPO法人設立資金	
6	千葉県	小規模作業所　花工房カモミール	NPO法人設立資金	
7	東京都	障害児学童クラブ　クレヨン・キッズ	NPO法人設立資金	☺
8	東京都	アウトリーチ	NPO法人設立資金	☺
9	東京都	オンリーワン	NPO法人設立資金	☺
10	東京都	マイフェイス・マイスタイル	NPO法人設立資金	
11	神奈川県	地域作業所 貴有意の郷	NPO法人設立資金	
12	神奈川県	障害者地域作業所 三田つばさ	NPO法人設立資金	
13	新潟県	日本プラダー・ウイリー症候群協会	NPO法人設立資金	
14	富山県	発達障害児支援サークル こっころ＆ぽれぽれ	NPO法人設立資金	☺
15	長野県	特定非営利活動法人 カントリーフォーク田園	NPO法人設立資金	
16	長野県	特定非営利活動法人 マイトリー虹	NPO法人設立資金	
17	愛知県	名古屋市精神障害者家族会連合会	NPO法人設立資金	
18	愛知県	じゃんぐるじむ	NPO法人設立資金	☺
19	愛知県	在宅福祉を考える会	NPO法人設立資金	
20	京都府	山城権利擁護ネットワーク	NPO法人設立資金	
21	大阪府	特定非営利活動法人 アンビション22	NPO法人設立資金	
22	大阪府	ムーブメント	NPO法人設立資金	
23	大阪府	放課後クラブ　ホップ	NPO法人設立資金	☺
24	兵庫県	特定非営利活動法人 NPOささやま	NPO法人設立資金	
25	兵庫県	鶴美服装作業所	NPO法人設立資金	
26	佐賀県	佐賀市障がい者ふくしネット	NPO法人設立資金	
27	大分県	あっとほうむぷれいす	NPO法人設立資金	
28	鹿児島県	特定非営利活動法人 ワークス未来会	NPO法人設立資金	
29	鹿児島県	鹿児島県自閉症協会	NPO法人設立資金	☺
30	沖縄県	絵本と童具の子育て広場がじゅまる	NPO法人設立資金	☺



首都圏贈呈式受賞の皆様

NPO法人設立資金助成には、損保ジャパンの社員有志が毎月寄附をしている「損保ジャパンちきゅうくらぶ社会貢献ファンド」からの支援が含まれています。

7月22日には損保ジャパン本社ビルで、首都圏の団体の受賞者への贈呈式を開催しました。選考委員の松尾様から、選考概要と講評、ご来賓の東京都生活文化局都民生活部長飯塚様から祝辞を頂戴しました。贈呈式に続き交流会が行われ、これまでの助成先団体の方々もお祝いにかけつけてくださり、活動について活発な意見交換がなされました。また各助成先でも贈呈式が開催され、その様子は地域の新聞に掲載されました。



決定通知書を高橋評議員がお渡ししました



過去助成先の皆様もお祝いに


贈呈先の皆さんのご挨拶

経験談を聞かせてください



福祉活動に役立てて
損保ジャパンが30万円
「津別町手をつなぐ育成会」に

＜資料１＞津別新報
津別町手をつなぐ育成会への贈呈式が掲載されました。

＜資料２＞北日本新聞
こっころ＆ぽれぽれへの贈呈式が魚津市障害者生活支援センターで行われました。


魚津の障害児支援サークルに助成金


絵本と童具の子育て広場がじゅまる様

損保ジャパン沖縄支店の綾部支店長が伺いました。代表の若尾様は「個人の活動では制限がある。今回の助成を機に、NPOとして活動していく覚悟ができました」と笑顔でご挨拶されていました。

損保ジャパン大分支店の小野支店長が伺いました。贈呈式に参加した損保ジャパンの担当者からは「障害者にとっては施設や道路整備ももちろん重要ですが、心のバリアフリーがもっとも大切」と感じましたとの報告がありました。



あっとほうむぶれいす様

【2010年度損保ジャパン記念財団福祉助成の選考をお願いしている皆様です】

社会福祉選考委員（肩書きは選考時）

選考委員長　板山賢治様（社会福祉法人　万葉の里理事長）
安藤雄太様（東京ボランティア・市民活動センターアドバイザー）
奥野英子様（筑波大学　シニア・アドバイザー）
竹中浩治様（財団法人　医療関連サービス振興会　理事長）
松尾武昌様（財団法人日本障害者リハビリテーション協会副会長）
関　正雄様（株式会社 損害保険ジャパン 理事・CSR統括部長）

第11回損保ジャパン記念財団賞　講演会・シンポジウムを開催しました

７月10日にグランドアーク半蔵門（東京都千代田区）で、平成21年度損保ジャパン記念財団賞を受賞された金沢様の記念講演会と、「新たな公共」としての社会福祉の創造―既存の福祉活動とNPO・企業との接点を求めて―をテーマにしたシンポジウムが開催されました。

損保ジャパン記念財団賞は社会福祉分野の優れた学術文献を表彰する制度です。社会福祉の学問的探求を志向する多くの学者、研究者の研究意欲を促進し、わが国の社会福祉の発展に寄与することを目的とし、社会福祉関係学会理事及び社会福祉学校連盟加入校の学部長その他の指定推薦者の皆様にご協力いただき実施しています。
第11回損保ジャパン記念財団賞では、平成20年４月から平成21年３月末日までに公刊された、社会福祉を主なテーマとするものを対象に、著書部門22編、論文部門12編の推薦について審査を行い、京都大学大学院文学研究科准教授の金澤周作さんの「チャリティーとイギリス近代」が著書部門で受賞となりました。



授賞式は３月15日に行われました



記念講演

７月10日にはその受賞を記念した記念講演会と、シンポジウムが開催されました。
講演会では、金澤周作さんが「チャリティーとイギリス近代」をテーマに発表をされました。近代英国におけるチャリティ・フィランソロピーの歴史的意義を問い、これまでのイギリス社会福祉史研究に対して、歴史学研究の立場からの多くの示唆を与える内容を、チャリティの諸活動を織り交ぜながら紹介されました。
引き続き行われたシンポジウムでは、「新たな公共」としての社会福祉の創造ー既存の福祉活動とNPO・企業との接点を求めてーというタイトルで、地域ボランティアや非営利組織（NPO）または企業が、国や自治体が行う既存の福祉サービスの「新たな担い手」となるために、どのように地域と連携していくかについて、４名のパネラーの方の発表があり、議論が進められました。
約150名の参加者からは、講演会とシンポジウムを通じて、社会福祉の歴史から通じる現代の諸問題について、それぞれの立場で学び、深く考えるよいきっかけとなったとの声が多く聞かれました。

【シンポジウムにご参加いただいた皆様】

コーディネーター：白澤政和様（大阪市立大学大学院教授）
パネリスト　　：小林良二様（東洋大学社会学部教授）
　　早瀬　昇様（大阪ボランティア協会常務理事）
　　川北秀人様（IIHOE代表者）
　　山岡義典様（法政大学教授、
　　日本NPOセンター代表理事）
コメンテーター　：金澤周作様



シンポジウム

【2010年度損保ジャパン記念財団賞の選考をお願いしている皆様です】

審査委員長　白澤政和様（大阪市立大学大学院生活科学研究科教授）
岩田正美様（日本女子大学人間社会学部　教授）
黒田研二様（大阪府立大学人間社会学部教授　医学博士）
小林良二様（東洋大学社会学部教授）
髙橋重宏様（日本社会事業大学学長）
宮武　剛様（目白大学大学院生涯福祉研究科長・人間学部人間福祉学科教授）

★お知らせ 記念財団賞受賞記念講演録・シンポジウム集の発刊

損保ジャパン記念財団賞10周年を機に、第１回～第10回までの受賞記念講演録を集めた冊子を作成しております。ご研究などを目的にご活用いただきたく、ご希望がございましたら損保ジャパン記念財団までご連絡ください。贈呈いたします。

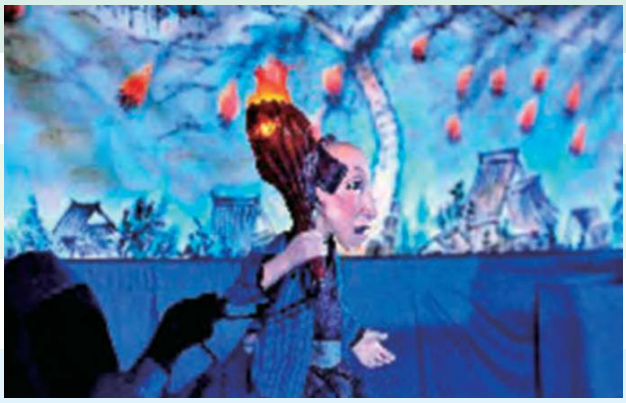
損保ジャパン記念財団がご協力させていただいた活動を紹介します！

《日本障害フォーラム（JDF）の活動》

「障害者の権利条約推進　全国キャンペーン」の開催をご支援しました。

《デフパペットシアターひとみ全国聾学校での公演》

全国の聾学校で防災人形劇『いなむらの火』を公演している、神奈川県のデフパペットシアターひとみの巡回公演を、今年もご支援させていただいています。人形劇の手法を使うことで、津波の怖さや人と人のつながりの大切さを多くの児童や大人のみなさんの心に訴えることができます。





《日本障害者協議会（JD）30周年記念事業のご支援》

7月31日に開催された公開市民シンポジウムすべてのひとの社会への開催に関するご支援をさせていただきました。

《第19回全国ボランティアフェスティバルひろしまに参加しました》

9月25日26日に広島国際会議場を中心に開催された全国ボランティアフェスティバルひろしまで、「ボランティア・NPOの資金調達の課題と展望」をテーマにした分科会のパネラーの一組として、NPOはなみずき（2002年NPO法人設立資金助成先）松本様と専務理事の高宮が参加させていただきました。

《パペットフェスティバルに協賛先NPOが参加》

10月10日11日に、損保ジャパン中部ビル（名古屋市丸内）全体と、ビルの最上階にある人形劇ひまわりホールで行われたパペットフェスティバルで、NPO法人設立資金助成をさせていただいた団体の「じゃんぐるじむ」「プラタナスの会」がクッキーなどを販売されました。パペットフェスティバルでは、車椅子のご来場者に、損保ジャパンの代理店と社員の皆さんが、車椅子清掃・整備のボランティアをされ、ぴかぴかになった車椅子にご利用者の方が喜ばれていました。また名古屋近郊の助成先団体の皆さまにも、パペットフェスティバルのご招待をさせていただきました。





パペットフェスティバル沢山の親子連れで賑わいました

R20 古紙配合率20%再生紙を使用しています
VEGETABLE OIL INK
このNewsはユニバーサルフォントを使用しています。